

令和元年度 家庭科 3学年 年間指導計画・評価計画

1. 教科目標

衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通じて、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これから的生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

2. 評価の観点及びその趣旨

【生活や技術への関心・意欲・態度】

衣食住や家族の生活などについて関心をもち、これから的生活を展望して家庭生活をよりよくするために進んで実践しようとする。

【生活を工夫し創造する能力】

衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見つけ、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために工夫し創造している。

【生活の技能】

生活の自立に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。

【生活や技術についての知識・理解】

家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。

3. 3学年の目標

- ①家庭や家族の機能、家庭生活と地域とのかかわりを知り、家族関係をよりよくする工夫を考えることができる。
- ②幼児の発達と生活、家族の役割や遊びについて理解する。また、幼児の生活に役立つ物の製作を通して、幼児との関わり方を考えることができる。
- ③3年間の学習を振り返り、将来への展望につなげようと考えることができる。

4. 指導計画・評価計画

月	指導内容	観点・評価規準			評価場面(方法)
		生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	
4	【ともに生きるわたしたち】(1時間)	・多くの人との関わりの中で成長してきたことに気づく。			・授業に対する取り組み ・プリント
5	【わたしたちの成長と家族】(12時間) (1)幼いころってどんなだっただろう (2)幼児の生活と遊びを知ろう ・遊びで育つ能力 ・フェルトを使った手作りおもちゃの制作	①自分の成長と家族と家庭生活とのかかわりについて、関心を持って学習活動に取り組もうとしている。 ②幼児に関心を持ち、幼児の観察や手作りおもちゃの製作に取り組もうとする。 ③幼児の遊びや遊び道具、遊びと発達のかかわりについて考えようとする。	①用事の心身の発達に応じた遊びや遊び道具、遊び方について考え、工夫する。	①幼児の幼児の心身の発達に応じた絵本の制作ができる。	①幼児の遊びの意義について理解することができる。
6					・授業に対する取り組み ・プリント ・自己評価表 ・制作記録表 ・作品 ・定期テスト
7					
9	(3)幼児の心身の発達の特徴を知ろう ・体、心の発達 ・情緒、社会性、ことばの発達 ・基本的生活習慣と社会的生活習慣	①幼児の個性に関心を持ち、一般的な心身の発達の特徴を知ろうとしている。	①幼児が生活習慣を身につけるのを助ける工夫を考えられる。	①自分の生活や設定場面を通して、家族関係をよりよくする方法を考え、実践できる。	・授業に対する取り組み ・プリント ・自己評価表 ・定期テスト
10					
11	(4)子どもにとっての家族を考えよう				・授業に対する取り組み ・プリント ・自己評価表 ・定期テスト ・小テスト
12					
1	【これからのわたしと家族】(3.5時間) (1)中学生と家族のかかわり (2)これからの家族とのかかわり	・家族とのかかわりや子どものための権利、法律などに関心を持ち、顔 <small>レタス</small> く関係をよりよくするためにはどうしたらよいかを考えようとしている。	これから自分の自分と家族のかかわりに関心を持ち、家族関係をよりよくしよう工夫している。	①家庭生活と地域社会とのつながりを理解している。 ②家庭生活が地域の人々とのつながりの中で成り立っていることを説明	・授業に対する取り組み ・プリント ・自己評価表 ・定期テスト
2					
3					
【これからの自分と家族の関わり】(1時間) ・3年間の学習を振り返り将来への展望につなげよう	・衣食住や家族の生活などについて関心をもち、これからの生活を展望して家庭生活をよりよくするために進んで実践しようとする。				・授業に対する取り組み ・プリント ・自己評価表